表1-2　国家公務員採用試験実施状況一覧

（その1）試験機関が人事院であるもの　（単位：人、倍）

試験の程度	試験の種類		年度	申込者数（A）人	うち女性数	合格者数（B）人	うち女性数	倍率（A/B）倍
大学（大学院）卒業程度	総合職試験	院卒者試験（法務区分を除く。）	26	3,062	713	551	93	5.6
			25	3,299	745	471	87	7.0
		院卒者試験（法務区分）	26	87	25	39	12	2.2
			25	150	42	36	9	4.2
		大卒程度試験（教養区分を除く。）	26	17,985	5,777	1,367	306	13.2
			25	18,949	6,022	1,282	255	14.8
		大卒程度試験（教養区分）	26	1,913	590	123	30	15.6
			25	1,962	568	92	18	21.3
	一般職試験	大卒程度試験	26	35,508	11,178	6,183	1,741	5.7
			25	35,840	11,114	6,017	1,722	6.0
	専門職試験	皇宮護衛官（大卒程度試験）	26	2,307	546	44	6	52.4
			25	2,276	498	79	12	28.8
		法務省専門職員（人間科学）	26	2,405	814	350	133	6.9
			25	2,532	903	344	133	7.4
		財務専門官	26	5,032	1,599	488	163	10.3
			25	4,788	1,491	491	151	9.8
		国税専門官	26	16,510	4,959	2,834	899	5.8
			25	17,114	4,969	2,539	723	6.7
		食品衛生監視員	26	644	351	70	36	9.2
			25	674	364	70	34	9.6
		労働基準監督官	26	4,991	1,409	388	114	12.9
			25	3,973	1,127	401	117	9.9
		航空管制官	26	1,315	466	97	42	13.6
			25	1,436	482	87	33	16.5
	経験者採用試験		26	2,009	484	138	46	14.6
			25	1,492	398	38	11	39.3
	計		**26**	**93,768**	**28,911**	**12,672**	**3,621**	**7.4**
			25	**94,485**	**28,723**	**11,947**	**3,305**	**7.9**
高等学校卒業程度	一般職試験	高卒者試験	26	12,482	3,777	1,902	602	6.6
			25	9,752	3,338	1,715	623	5.7
		社会人試験（係員級）	26	2,025	464	30	1	67.5
			25	2,230	521	37	1	60.3
	専門職試験	皇宮護衛官（高卒程度試験）	26	473	129	12	3	39.4
			25	764	131	19	3	40.2
		刑務官	26	5,885	946	1,042	254	5.6
			25	6,012	949	1,243	232	4.8
		入国警備官	26	1,976	408	59	13	33.5
			25	2,311	529	54	7	42.8
		税務職員	26	7,058	1,927	1,289	438	5.5
			25	4,719	1,615	686	259	6.9
		航空保安大学校学生	26	646	227	127	40	5.1
			25	583	163	121	29	4.8
		気象大学校学生	26	401	92	40	7	10.0
			25	413	80	50	6	8.3
		海上保安大学校学生	26	688	109	70	9	9.8
			25	727	115	69	8	10.5
		海上保安学校学生	26	4,069	494	584	73	7.0
			25	4,055	588	504	72	8.0
		海上保安学校学生（特別）	26	9,122	1,597	937	189	9.7
			25	8,650	1,663	644	150	13.4
	計		**26**	**44,825**	**10,170**	**6,092**	**1,629**	**7.4**
			25	**40,216**	**9,692**	**5,142**	**1,390**	**7.8**
合　計			**26**	**138,593**	**39,081**	**18,764**	**5,250**	**7.4**
			25	**134,701**	**38,415**	**17,089**	**4,695**	**7.9**

（注）　平成25年度の「経験者採用試験」には、上記のほか、防衛省が特別職の職員の採用試験として実施し、人事院が当該試験の実施を支援する「防衛省経験者採用試験（係長級）」（申込者数99人（うち女性16人）、合格者数0人）があるが、平成26年度は実施していない。

（その2）試験機関が外務省であるもの　（単位：人、倍）

試験の程度	試験の種類	年度	申込者数（A）人	うち女性数	合格者数（B）人	うち女性数	倍率（A/B）倍
大学卒業程度	外務省専門職員	26	480	227	40	16	12
		25	538	270	38	18	14.2

（その3）総合計　（単位：人、倍）

試験の程度	年度	申込者数（A）人	うち女性数	合格者数（B）人	うち女性数	倍率（A/B）倍
大学（大学院）卒業程度	26	94,248	29,138	12,712	3,637	7.4
	25	95,023	28,993	11,985	3,323	7.9
高等学校卒業程度	26	44,825	10,170	6,092	1,629	7.4
	25	40,216	9,692	5,142	1,390	7.8
総　合　計	**26**	**139,073**	**39,308**	**18,804**	**5,266**	**7.4**
	25	**135,239**	**38,685**	**17,127**	**4,713**	**7.9**

⑶　採用試験の方法

採用試験は、受験者がそれぞれの試験の対象となる官職の職務を遂行する上で発揮することが求められる能力及び適性を有するかどうかを相対的に判定することを目的としている。

そのため、官職の職務遂行に求められる知識、技術、その他の能力及び適性を検証する方法として、基礎能力試験、専門試験、人物試験等の試験種目のうちから、それぞれの採用試験に効果的な試験種目を組み合わせて実施している。

例えば、総合職試験の大卒程度試験においては、国家公務員として必要な基礎的な知能及び知識をみるための「基礎能力試験」、必要な専門知識及び技術等をみるための「専門試験」、政策の企画立案に必要な能力、総合的な判断力及び思考力等をみるための「政策論文試験」をそれぞれ筆記試験により行い、さらに、人柄、対人的能力等をみるための「人物試験」を個別面接により行っている。また、総合職試験の院卒者試験では、「政策論文試験」に代えて、課題に対するグループ討議を通してプレゼンテーション能力やコミュニケーション力等をみるための「政策課題討議試験」を行っている。

こうした試験種目のうち、専門性の高い試験種目の内容については、試験専門委員として委嘱した大学の教員及び専門知識を有する各府省の職員等とともに検討を重ねた上で決定している。

また、採用試験の実施後は、その結果分析を通じて試験方法の検討を行うほか、必要に応じて各学校における教科内容の実態調査を実施するなど、採用試験の妥当性及び信頼性を高めるよう常に研究を行っている。

⑷　実施状況

ア　概況

平成26年度に実施した採用試験の状況は、表１－２に示したとおりである。

総合職試験（院卒者試験）は、対象となる官職に必要とされる専門知識等に応じて９の区分試験に分けて実施した。同様に、総合職試験（大卒程度試験）は11区分、一般職試験（大卒程度試験）は10区分、法務省専門職員（人間科学）採用試験は７区分、労働基準監督官採用試験は２区分、一般職試験（高卒者試験）は４区分、一般職試験（社会人試験（係員級））は３区分、入国警備官採用試験及び航空保安大学校学生採用試験は２区分、刑務官採用試験は６区分、海上保安学校学生採用試験は４区分の試験に分けて、それぞれ実施した。